直接排出キット

取扱説明書

B1150-SM・B1150-LM
（MCH1150用大豆直接排出キット）

ご使用前に必ずお読みください
身近なところに大切に保管してください

輸出または非居住者に提供する場合

当社製品ならびに技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法規制を順守ください。
なお、お客様の違反に伴う損害について、当社は責任を負いません。

はじめに

お使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございました。
この取扱説明書は、本製品の取り扱い方法と、使用上の注意事項について記載していますので、コンバインの取扱説明書と合わせてお読みください。
本製品をご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解して正しくお使いください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をコンバインのシート後のポケットに入れ、いつもお手元に置いて、必要に応じてご活用ください。

お願い

- この取扱説明書の内容が理解できるまで、本製品をご使用にならないでください。
- 本製品を貸したり、譲渡したりするときは、この取扱説明書を本製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書および安全銘板を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の特販店、またはJAにご注文ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買い上げいただいた特販店、またはJAにご相談ください。

おことわり

- 本製品は改良のため、使用部品などを変更することがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容は、作成にあたり万全を期しておりますが、万一の誤りや記載漏れなどが発見されてもただちに修正できないことがあります。

本製品の取付対象となるコンバインは、路上(公道)走行できません。

この製品の対象となるコンバインは、道路運送車両法の保安基準に適合する装備をしていませんので、法令により公道を自走することができません。公道を移動する場合は、必ずトラックなどにのせて運搬してください。
※積載するトラックの選定など、道路交通法を守ってください。

説明記号の見かた

⚠危険　その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

⚠警告　その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものを示します。

⚠注意　その警告文に従わなかった場合、けがを負う可能性があるものを示します。

[重要]　誤りやすい操作に対する注意を示します。守らないと、機械の破損や、故障の原因になります。

[参考]
- ●作業能率をよくしたり、誤った操作をしないための補足説明です。
- ●取付作業を行ううえでの補足説明です。

本製品の使用目的について

本製品は、コンバインによる大豆排出用としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。
使用目的以外の作業や改造をした場合は、重大な事故や機械の破損をまねくおそれがあります。また、保証の対象になりませんのでご注意ください。
（詳細は、保証書をご覧ください。）

目次

はじめに 1

1章　アフターサービスと
補修部品について 4

アフターサービスをお受けになるときは 4
補修部品の供給年限について 4

2章　大豆直接排出キットについて 5

梱包部品となまえ 5
組み付けかた 7
　組み付け前の準備 7
　組み付けかた 8
使いかた 15
トラックでの搬送のしかた 16
バケットコンベアチェンの張りの
点検、調節のしかた 17
主要消耗部品一覧表 18

1章　アフターサービスと補修部品について

アフターサービスをお受けになるときは

機械の調子が悪いときに点検・処置しても、なお不具合があるときは、つぎの「連絡していただきたい内容」を明確にして、お買い上げいただいた特販店、またはJAまでご連絡ください。

〈連絡していただきたい内容〉

- 本機型式名と製造番号
- ご使用状況は？
  （何速で、どんな作業をしていたときに）
- どのくらい使用されましたか？
  （約□□アールまたは約□□時間使用後）
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくお教えください。

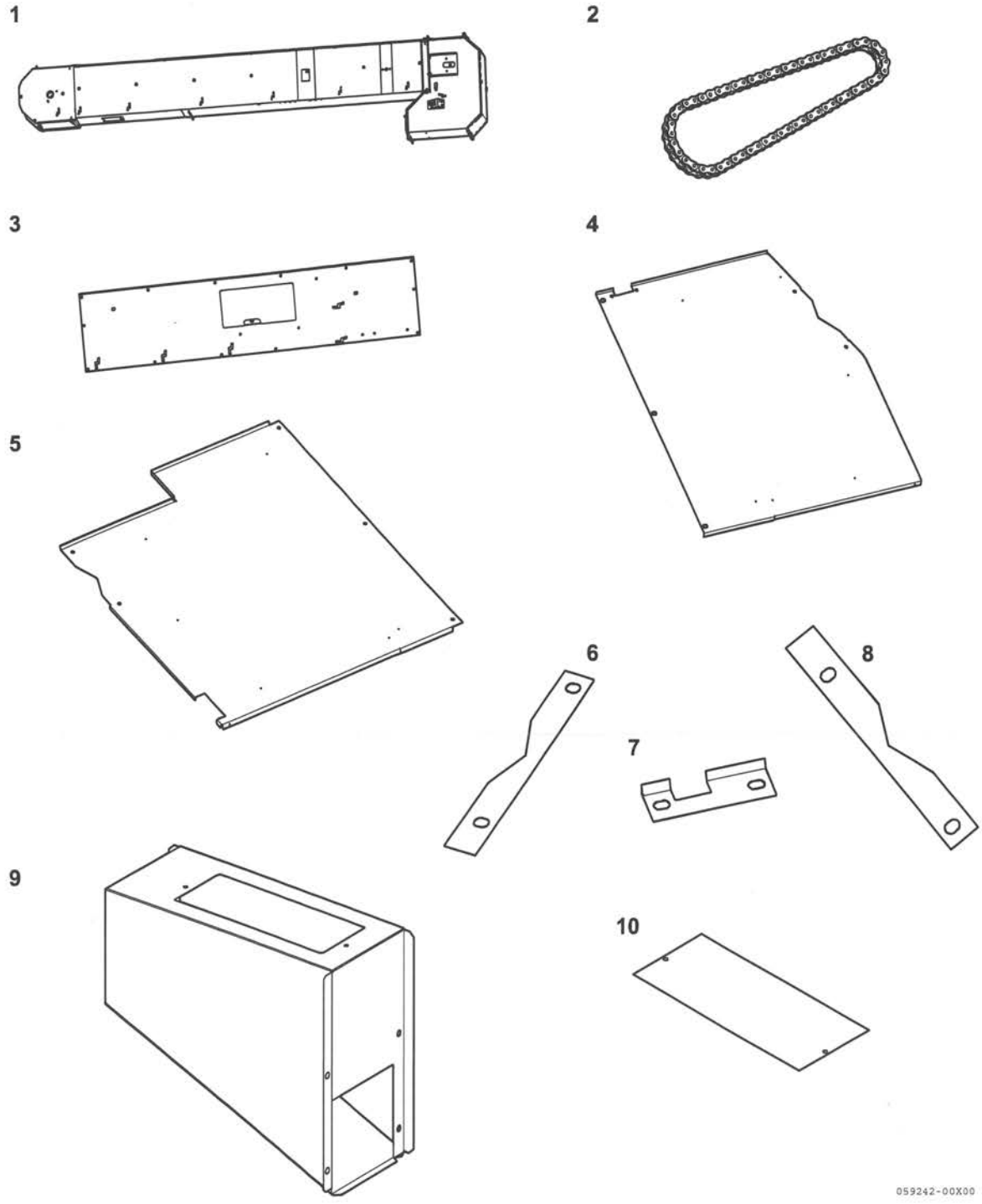
補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。
ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要望があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

2章　大豆直接排出キットについて

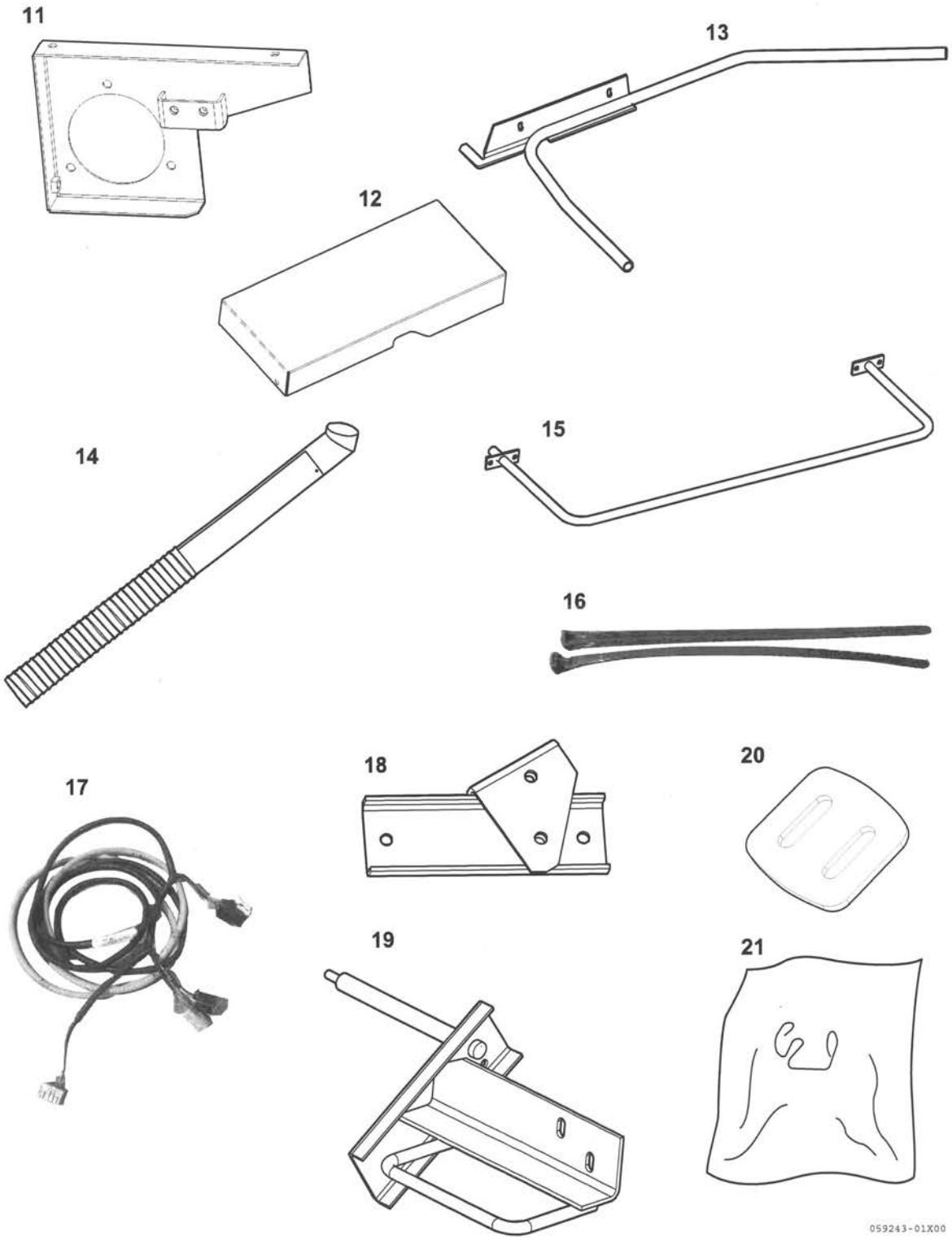
梱包部品となまえ

作業工数	5 hr/2人



059242-00X00

No.	部品名称	個数	備考	No.	部品名称	個数	備考
1	コンベア(バケット仕組SM またはLM	1	SM(LM)	6	ガイド(中 C	1	
2	チェン 40H×60L	1		7	ガイド(中 D	1	
3	カバー(前	1		8	ガイド(中 E	1	
4	ガイド(中 A	1		9	ケース(入口 A仕組	1	
5	ガイド(中 B	1		10	ウインドウ(イブツ	1	



No.	部品名称	個数	備考	No.	部品名称	個数	備考
11	ステー(2軸	1		17	昇降機ハーネス	1	
12	カバー(2軸	1		18	固定座	1	LM仕様部品
13	フレーム(バケットSMまたはLM	1	SM(LM)	19	ハンドル	1	LM仕様部品
14	排出ダクト仕組	1		20	プレート(テンション	1	
15	ガードパイプ	1		21	締結部品(ビニール袋入)	1	
16	ワイヤトメバンド	13					

組み付けかた

⚠ 警 告

- 本装置を装着した状態で、グレンタンクをオープンすることはできません。グレンタンクが確実に収納されていることを確認してから、取り付け、取り外しを行ってください。守らないと、思わぬ事故の原因になります。
- 部品の取り付けは、交通の危険がなく、平たんで安定した場所で行ってください。守らないと、機械が転倒するなど思わぬ事故の原因になります。
- 部品の取り付けは、本機のエンジンを停止して、駐車ブレーキをかけ、各レバーを「切」位置にして、回転の停止を確認してから行ってください。守らないと、回転部に巻き込まれたり、重大な事故の原因になります。
- 複数の作業者で作業をするときは、安全を確保するために、キーを抜いてください。

⚠ 注 意

- 点検・整備は、過熱部分が十分に冷めてから行ってください。守らないと、やけどをするおそれがあります。
- 大豆直接排出キットは、長く重い(B1150-SM：64kg、B1150-LM：84kg）ので、取付作業は2人以上で行ってください。

組み付け前の準備

1. コンバインを交通の危険がなく、平たんで安定した場所に移動します。
2. エンジンを停止して、駐車ブレーキをかけます。
3. キースイッチからキーを抜きます。
4. エンジン右カバー（1）をオープンします。（図 2-1）
5. グレンタンク下部カバー（2）を外します。（図 2-1）

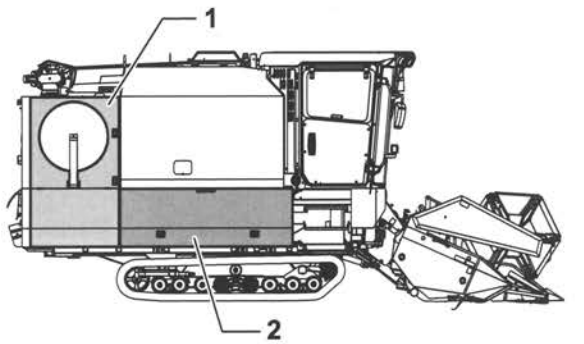


図 2-1

6. 下掃除ふたR（1）を外します。（図 2-2）

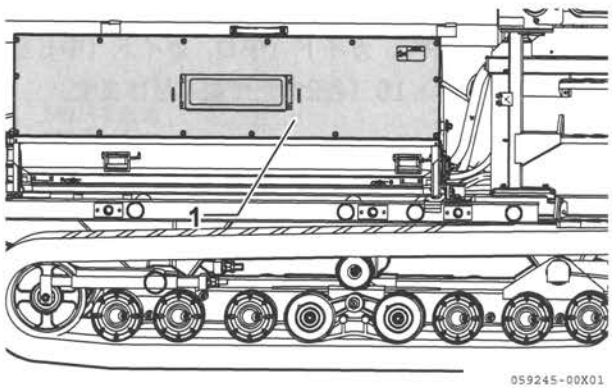


図 2-2

[参考]

本装置を装着時、外したグレンタンク下部カバーと下掃除ふたRは使用しません。

本装置を本機から外したときに必要になるので、大切に保管してください。

組み付けかた

1. ガイド（中A、ガイド（中Bを、ボルトM8×16（1）（2本）で組み付けます。（図 2-3）

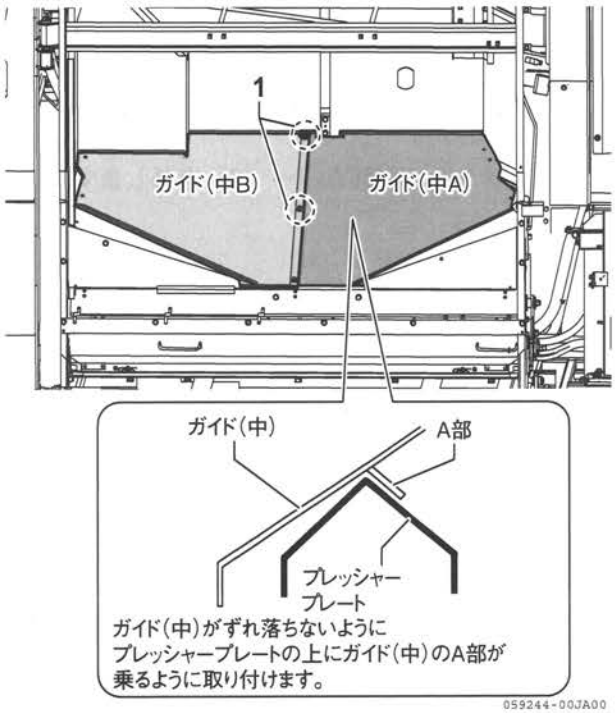


図 2-3

2. ガイド（中C、ガイド（中D、ガイド（中Eを、ボルトM8×16（各2本）で組み付けます。（図 2-4）

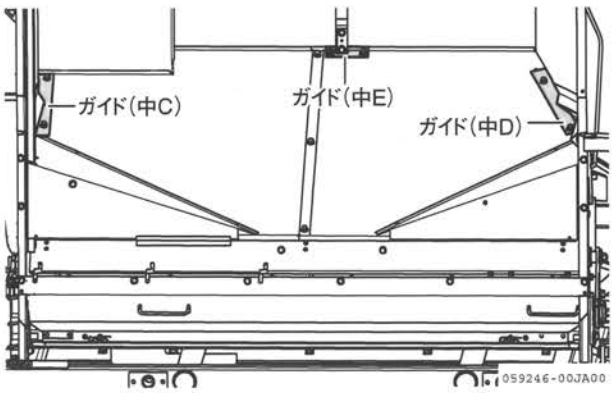


図 2-4

3. カバー（前（1）をボルトM8×16（16本）で組み付けます。（図 2-5）

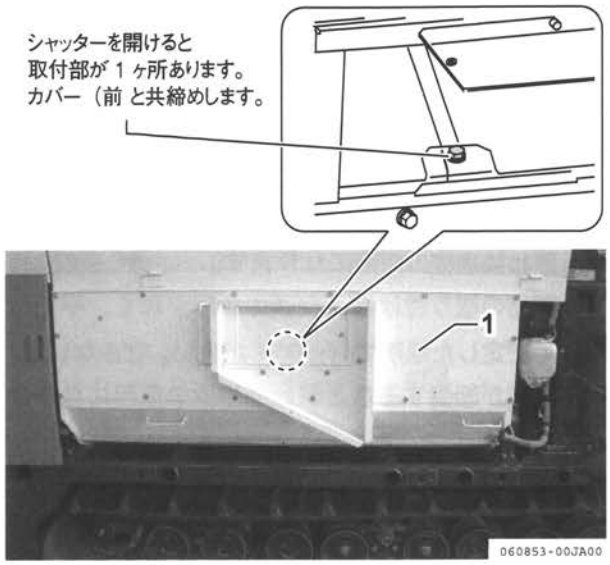


図 2-5

4. ガードパイプ（1）の後側を下のイラストのようにシャーシフレーム（2）に差し込みます。前側は地面に置きます。（図 2-6）

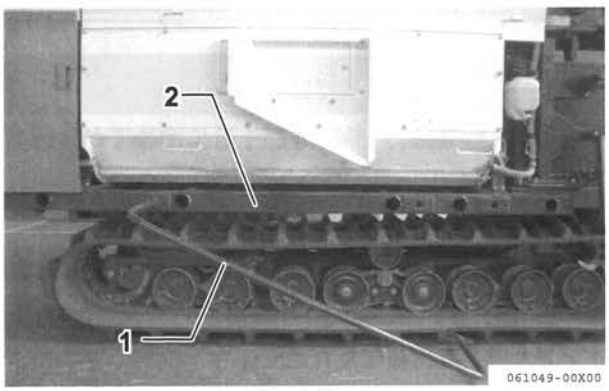


図 2-6

[重要]
ガードパイプがシャーシフレームに確実に差し込んであることを確認してください。

5. コンベア（バケット仕組（図 2-7）を、シャーシフレームにボルト M12×30（1）（2本）で、グレンタンクにボルトM8×20（2）（3本）で組み付けます。（図 2-8）

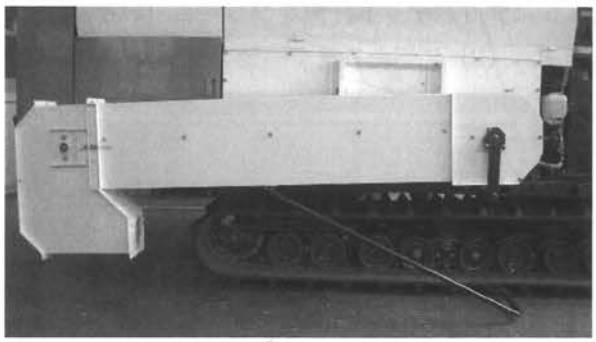


図 2-7

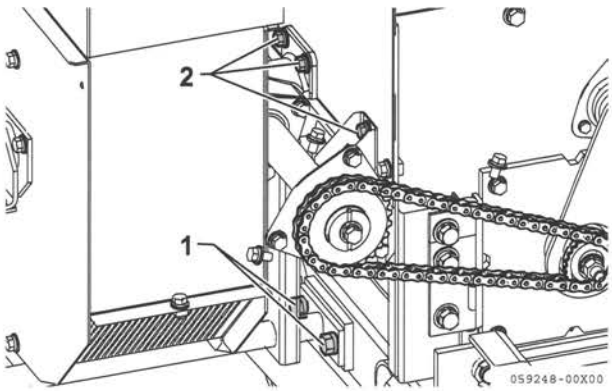


図 2-8

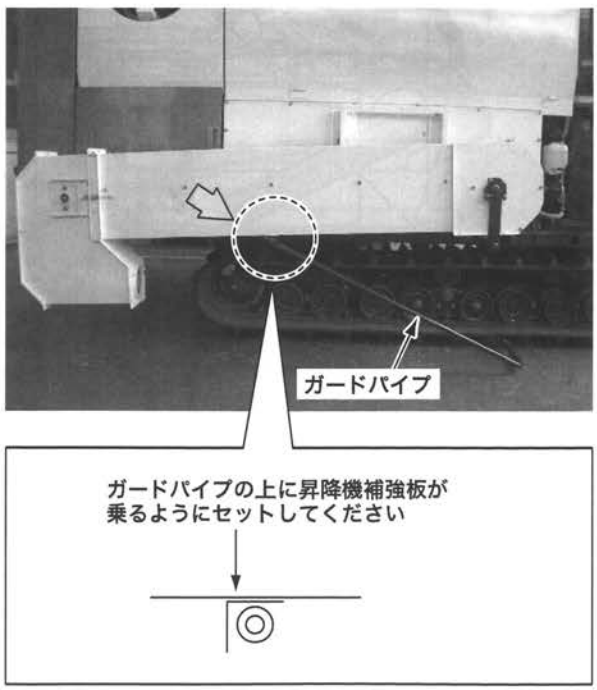


図 2-9

6. コンベア（バケット仕組（1）に排出ダクト仕組（2）を組み付けます。排出ダクト仕組を組み付けた後は、排出ダクト仕組が軽く回動することを確認します。また、排出ダクト仕組の取付方向は、収穫物の排出口が手前にくるようにします。（図 2-10）

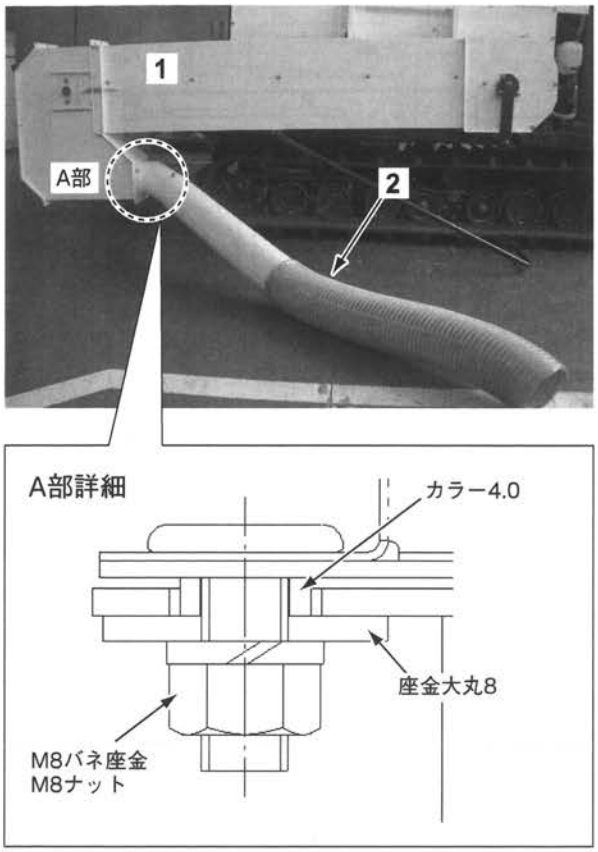


図 2-10

7. グレンタンク天井部にフレーム（バケット（1）を組み付けます。（手順 9. で本締め付けをするので、仮締めにします。）（図 2-12）
取付穴は（1）の通りです。締結ボルトは、梱包部品のM8×20（3本）を使用します。（図 2-11）

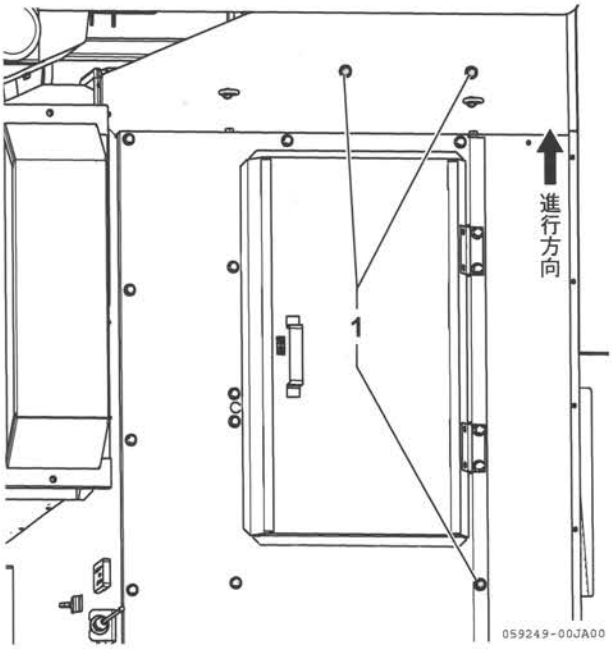


図 2-11

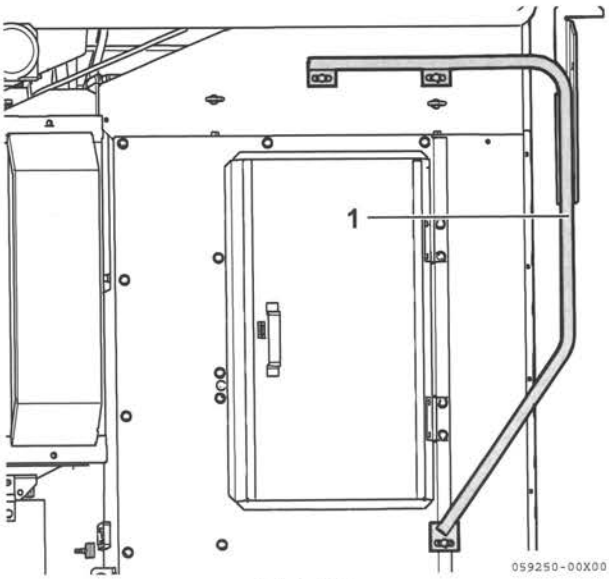


図 2-12

8. コンベア（バケット仕組（1）をグレンタンクに沿うように起こします。（図 2-13）

〈B1150-SMの場合〉
コンベア（バケット仕組をフレーム（バケットのストッパ（2）に当たるまで回動します。（図 2-13）

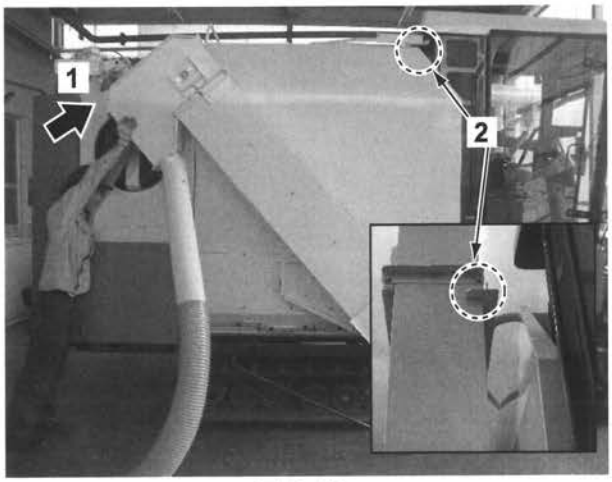


図 2-13

〈B1150-LMの場合〉
コンベア（バケット仕組（1）の先端部にロープをかけてグレンタンク側に引っ張り上げます。（図 2-14）

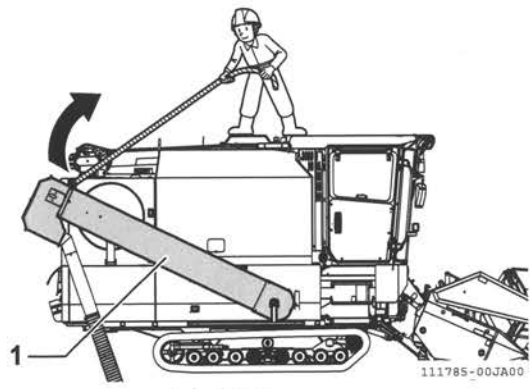


図 2-14

⚠ 注 意

- グレンタンク上部での作業になります。作業時に足をすべらせないよう注意してください。
- コンベア（バケット仕組はSM仕様で64kg、LM仕様で84kgあります。回動、引っ張り上げるときは、十分な強度のあるロープを使用してください。また、作業は2人以上で行ってください。

9. コンベア（バケット仕組とフレーム（バケットをボルトM8×20（1）（2本）で組み付けます。（図 2-15）

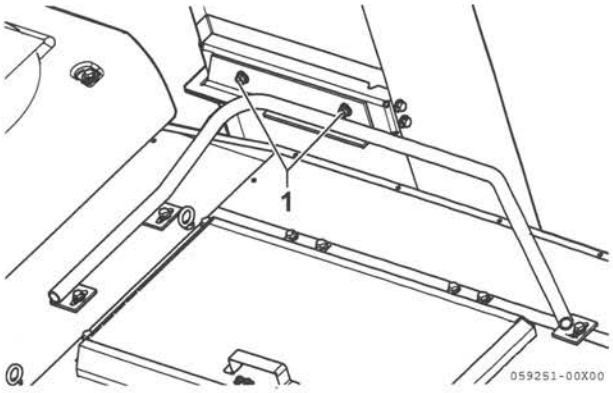


図 2-15

[参考]

排出ダクト仕組（1）は、必ず機体後方に向くように組み付けます。フレーム（バケット（2）をM8×20（3）（3本）で締め付けます。コンベア（バケット仕組（4）がグレンタンク（5）と平行になるように、長穴部で調節します。（図 2-16）

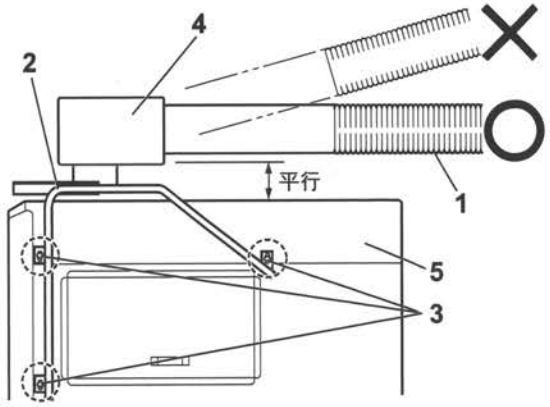


図 2-16

⚠ 注 意

コンベア(バケット仕組はフレーム(バケットで本機に締結するまでは補助者が支えるようにしてください。守らないと、コンベア(バケット仕組が倒れるおそれがあります。

[重要]

締結後、コンベア(バケット仕組(1)に多少の傾きがあります。無理にコンベア(バケット仕組を機体左方向(本機側)へ引っ張らないでください。守らないとバケット下軸の耐久性が低下するおそれがあります。(図 2-17)

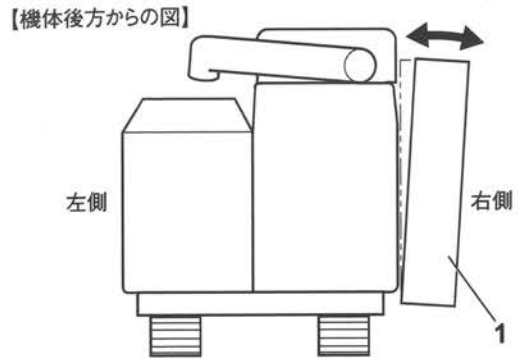


図 2-17

10. コンベア（バケット仕組にハンドル（1）をボルトM8×20（2）（2本）とM8ナット1個で組み付けます。（図 2-18）

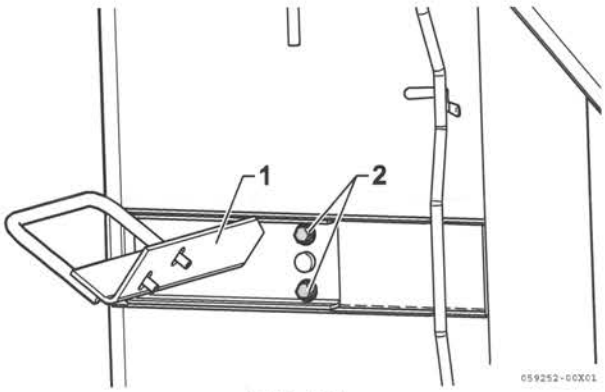


図 2-18

〈B1150-LMの場合〉

エンジンルーム右後上側に固定座（1）をボルトM8×20（2本）で組み付けます。（図 2-19）

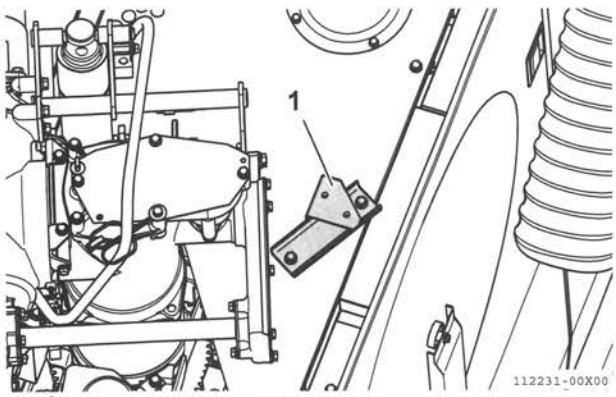


図 2-19

[参考]

固定座はB1150-LMを装着したまま本機をトラックで運搬するときに、大豆排出キットを本機後方へ倒し、全高を低くするために使用します。

11. コンベア(バケット仕組下部の駆動部とコンベア(バケット仕組ケースをボルト M8×16 (1) (1本) で組み付けます。(図 2-20)

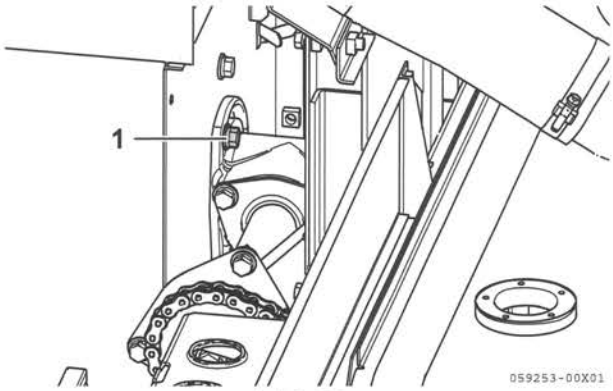


図 2-20

12. ガードパイプをボルトM12×30 (4本) でシャーシフレームに組み付けます。(図 2-21, 図 2-22)

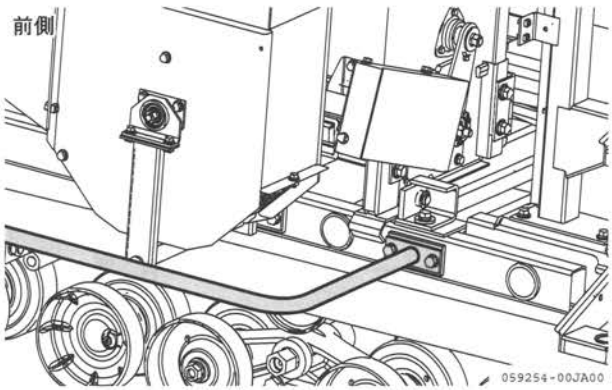


図 2-21

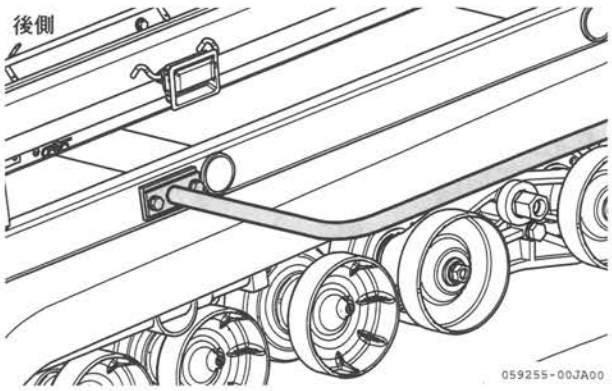


図 2-22

13. ケース (入口A仕組をボルトM8×16 (1) (5本) で組み付けます。(図 2-23)

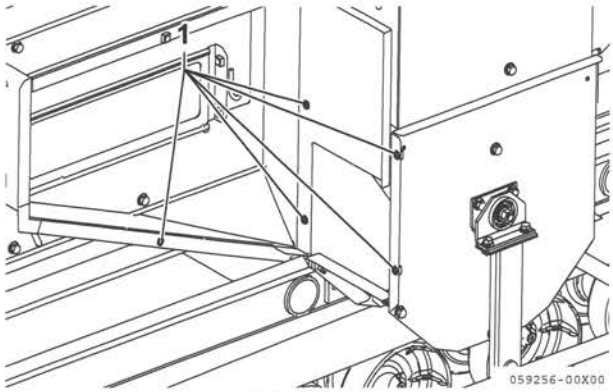


図 2-23

14. ケース (入口A仕組 (1) は図 2-24のように組み付けられます。

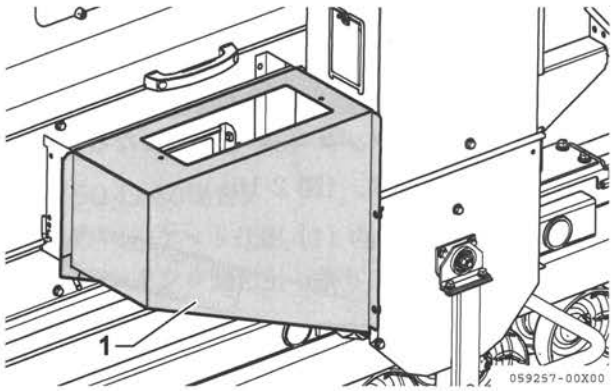


図 2-24

15. ケース (入口 A 仕組にウインドウ (イブツ (1) をナイラッチ(2)2本で組み付けます。(図 2-25)

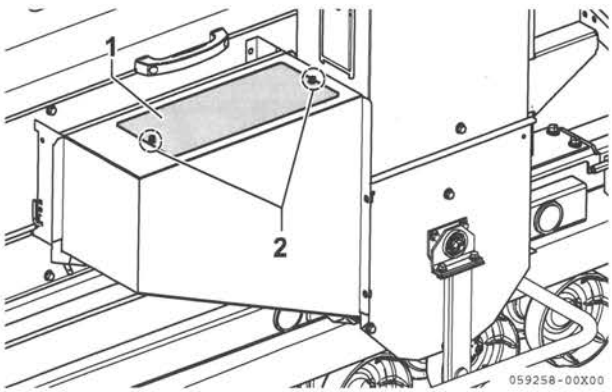


図 2-25

16. ステー（2軸（1）をボルトM8×16（2）（3本）で組み付けます。（図 2-26）

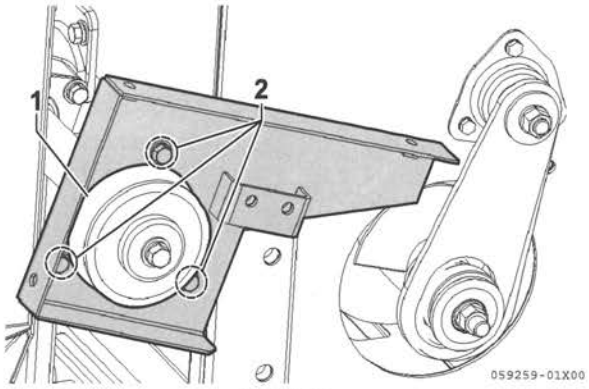


図 2-26

17. チェン40H×60L（1）を組み付けます。（図 2-27）

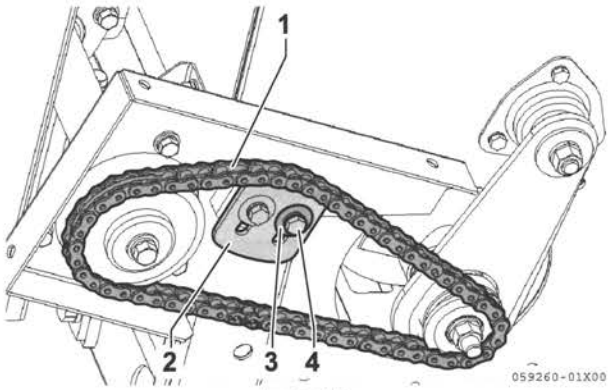


図 2-27

[重要]

- チェン40H×60Lの組み付け方向は、図 2-28の通りです。

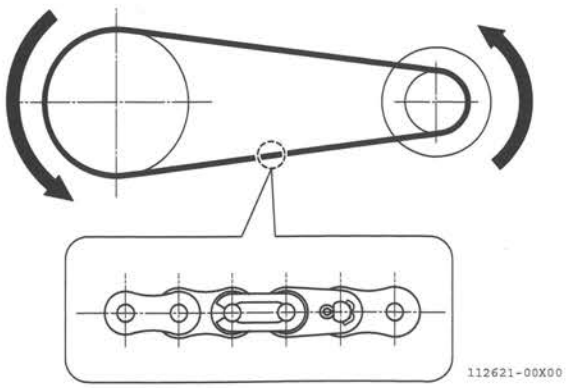


図 2-28

- チェン40HX60L（1）を組み付けます。プレート（テンション（2）をボルトM8X25（3）（2本）とダイマルザガネM8（4）（2個）で内側から軽く張るように組み付けます。（図 2-27）

18. カバー（2軸（1）をボルトM8×16（2）（3本）で組み付けます。（図 2-29）

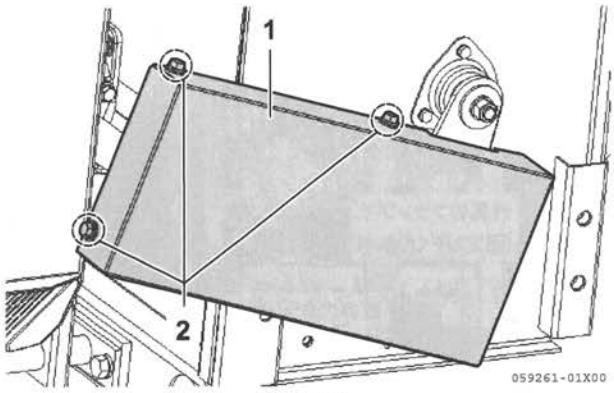


図 2-29

19. 昇降機ハーネスを図 2-30のようにハーネスクランプで固定します。

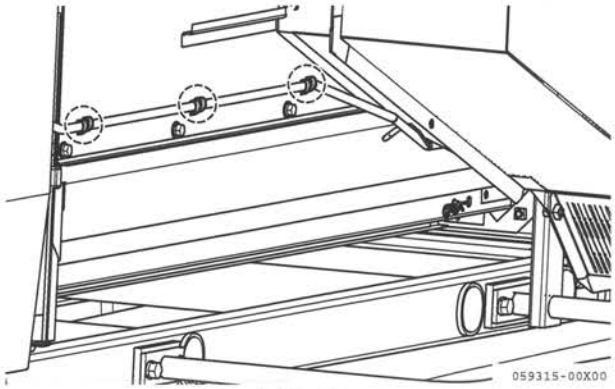


図 2-30

20. 昇降機ハーネスを図 2-31, 図 2-32 のように配線します。

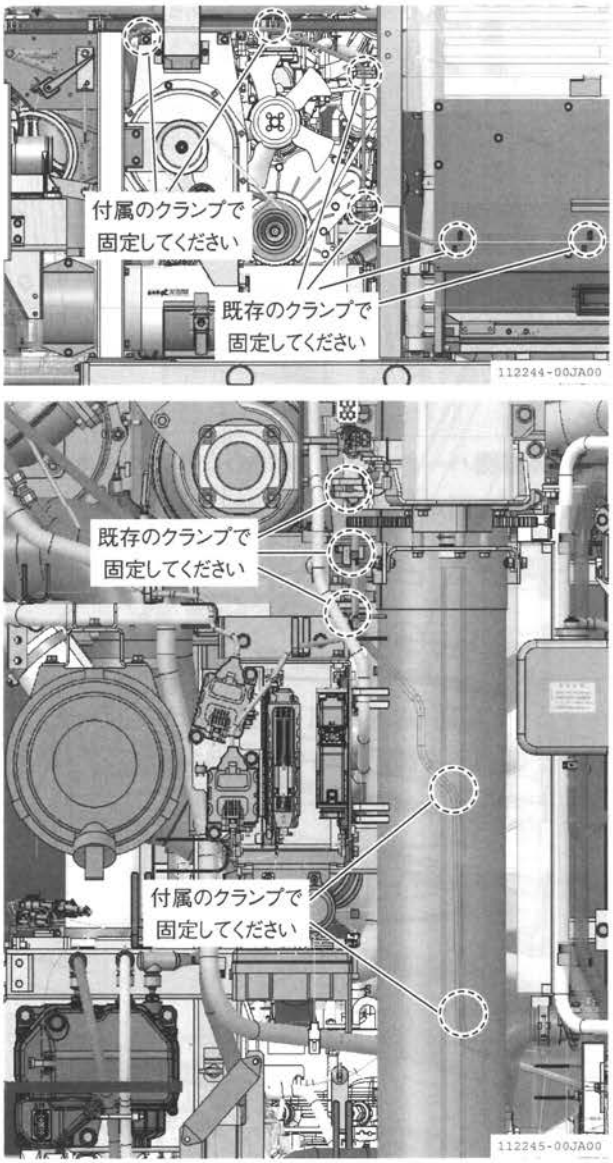
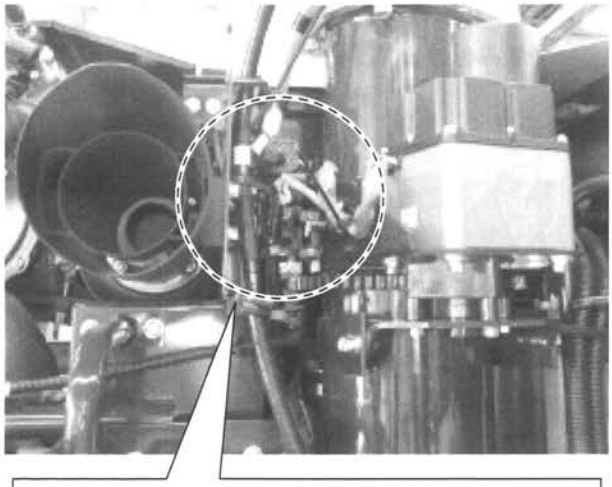


図 2-31



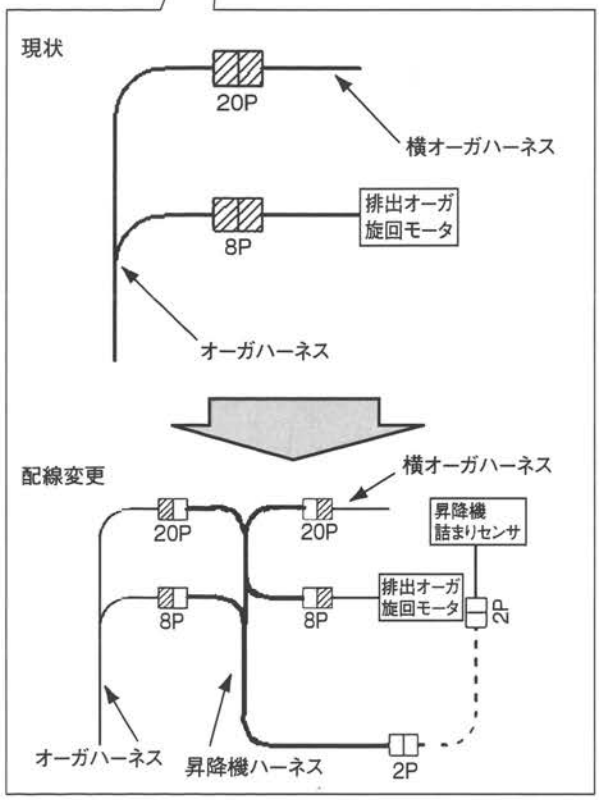


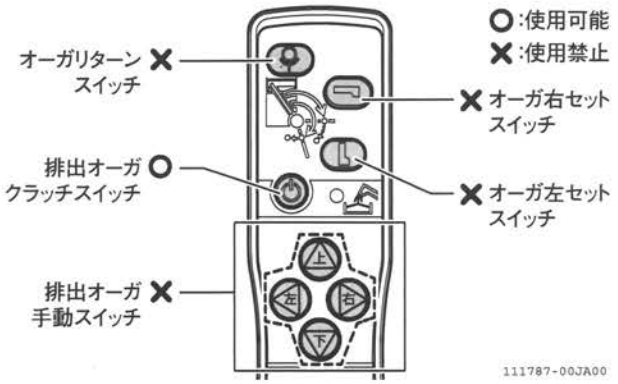
図 2-32

使いかた

[参考]

- 「排出作業のしかた」については、本機の取扱説明書を参照してください。
- 大豆直接排出キットを装着しているときは、リモコンオーガの一部機能が作動しなくなります。使用できないスイッチは、図 2-33の通りです。

〈大豆直接キット装着時〉



〈無線リモコン使用時〉

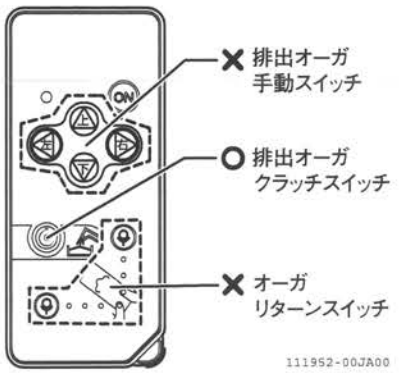


図 2-33

⚠ 注 意

使用禁止のスイッチを押すと、排出オーガが上昇または下降することがありますので、使用禁止のスイッチは使用しないでください。守らないと、不意に排出オーガが昇降し、思わぬけがの原因になります。

[重要]

排出作業中に、使用禁止のオーガリターンスイッチ、オーガ右セットスイッチ、オーガ左セットスイッチのいずれかを押すと、排出オーガクラッチが切れ、排出作業が停止されます。排出作業中に、使用禁止スイッチを使用しないでください。

[参考]

- 大豆直接排出キットの詰まりセンサ（1）が作動すると、排出オーガクラッチが「切」（ランプ消灯）になります。警報ブザーは鳴りません。（図 2-34）

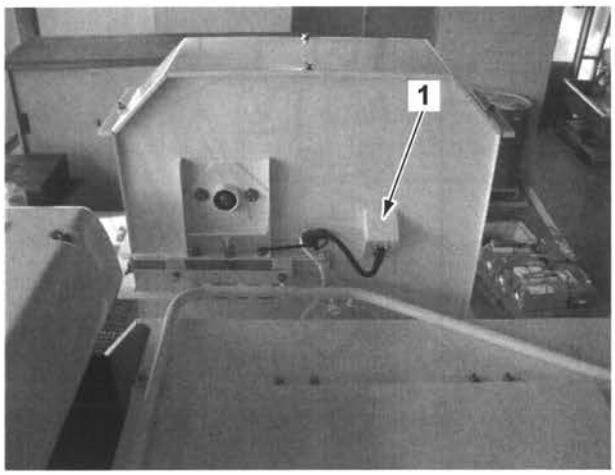


図 2-34

- 排出ダクトの可動範囲は、後方から本機右横までの約90° です。（図 2-35）

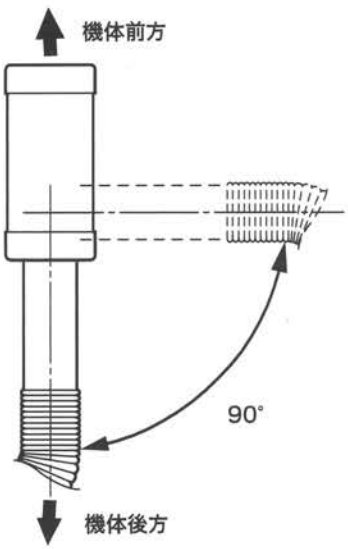


図 2-35

トラックでの搬送のしかた

〈B1150-LMの場合〉

[重要]

大豆直接排出キット B1150-LM を装着した本機をトラックで搬送するときは、必ず昇降機を機体後方へ倒してください。昇降機を倒すことで、全高が本機の寸法内に収まります。

昇降機の倒しかた

1. 組み付けかたの手順11.で組み付けたボルトM8×16（1）をゆるめます。（図 2-36）

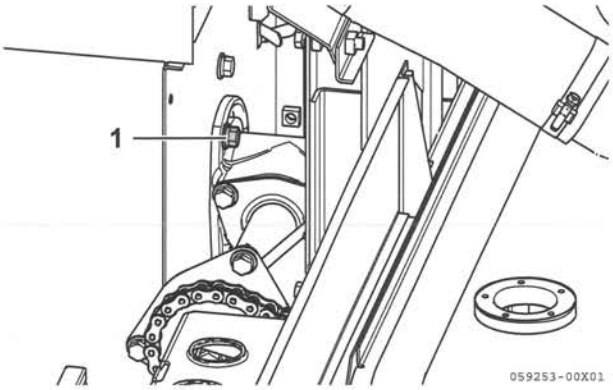


図 2-36

2. 組み付けかたの手順 13. で組み付けた、ケース入口A仕組とカバー（前をつなぐボルトM8×16（1）1本を外します。（図 2-37）

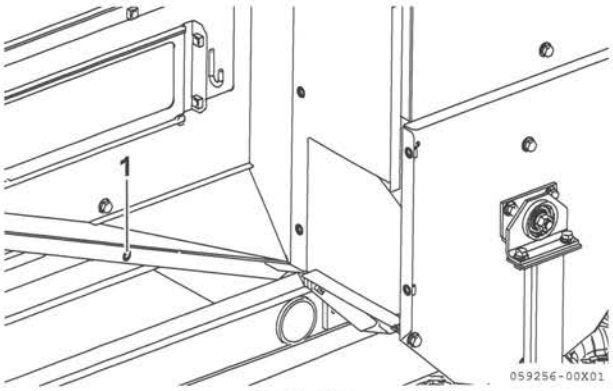


図 2-37

3. 昇降機を機体後方へ倒します。（図 2-38）

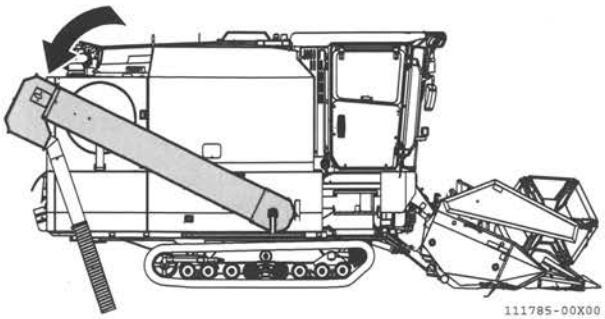


図 2-38

⚠ 注 意

- **グレンタンク上部での作業になります。作業時に足をすべらせないよう注意してください。**
- **コンベア（バケット仕組（LM仕様）は84kgあります。回動、引っ張り上げるときは、十分な強度のあるロープを使用してください。また、作業は2人以上で行ってください。**

4. 固定座（1）に昇降機のハンドル（2）をボルトM8×20（3）（2本）で固定します。（図 2-39）

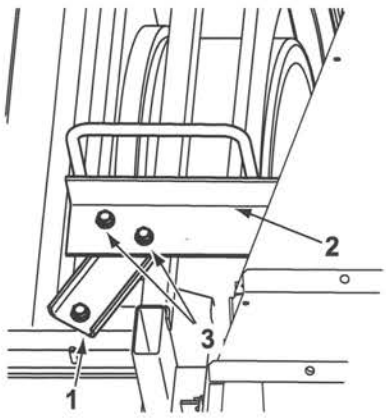


図 2-39

バケットコンベアチェンの張りの点検、調節のしかた

〈点検のしかた〉

昇降機上部の座金（1）とカラー（2）のすきまが、0～1mmであることを確認します。（図 2-40）

〈調節のしかた〉

1. ロックナット（3）をゆるめます。（図 2-40）
2. 調節ナット（4）を左右交互に回して、チェンを引っ張ります。（図 2-40）
3. 座金（1）とカラー（2）のすきまが0～1 mmになるように調節します。（図 2-40）
4. 調節ができれば、ロックナットを締め付けて固定します。

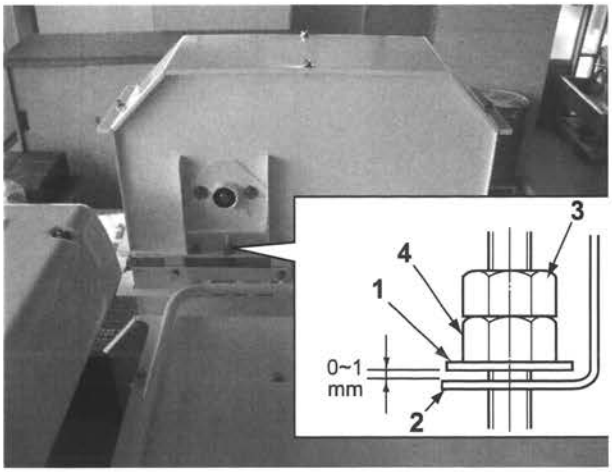


図 2-40

主要消耗部品一覧表

No.	部品名称	部品コード	個数	
			B1150-SM	B1150-LM
1	バケット　147	97320015420	32	47
2	エレベータチェン　128	97320000390	1	−
3	エレベータチェン　188	97320000380	−	1
4	ホース　GL150	97320000410	1	1
5	チェン　40H×60L	97360000380	1	1
6	ピン　14	97250010080	2	2
7	センサシール	97320000400	1	1
8	プレート(テンション	97360000370	1	1